

## 第218回 薬剤師スキルアップ研究会

日時：2016年9月11日（日） 10時～13時

講師：横浜市立大学

名誉教授 小阪 憲司先生

テーマ：認知症の診断と治療 –レビー小体型認知症を中心に–

レビー小体型認知症 dementia with Lewy bodies (DLB) は非アルツハイマー型変性認知症のなかで最も頻度の高い認知症である。1976年から1996年までの小阪らの一連の報告以来、認知症とパーキンソン症状が主体で、大脳皮質から脳幹、さらに自律神経系にまで広範にレビー小体が出現する疾患が注目され、1996年にDLBという名称が提唱され、診断基準も報告された。現在もそれが使用されている。1) 認知機能障害があるが、早期にはそれが目立たないことが多い。2) コア特徴として、i) 認知機能の変動、ii) 特有なありありした幻視、iii) 特発性のパーキンソン症状があげられる。3) 示唆的特徴として、i) レム睡眠行動障害、ii) 抗精神病薬への過敏性などが挙げられる。

血管性認知症は脳梗塞や脳出血に基づいて認知症が出現するが、特に高齢者では多発梗塞性認知症が起こりやすい。

中核症状の薬物としては現時点ではコリンエステラーゼ阻害薬であるドネペジルしかないが、これはアルツハイマー型認知症に使用されるが、DLBにはより効果的である。BPSDに対しては、ドネペジル、そして、漢方薬の抑肝散も効果的である。これらで効果がみられない時には少量の非定型抗精神病薬が使用されるが、専門医以外は原則として抗精神病薬は使用しない方が無難である。少量の睡眠薬や抗うつ薬も使用されることもある。

主催：薬剤師スキルアップ研究会

会場：薬樹株式会社 青山オフィス

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-5-26 赤坂 DS ビル 4階

最寄駅：東京メトロ銀座線 半蔵門線／都営大江戸線

「青山一丁目駅」4番南出口より（徒歩3分）

東京メトロ千代田線

「乃木坂駅」1番出口より（徒歩4分）

申込先：薬剤師スキルアップ研究会

### 【申込方法】

ホームページ → <http://social-u.or.jp>

「イベント・講座お申込み」よりお申し込み下さい

### 【問合わせ先】

1. ホームページ：お問い合わせフォーム

2. 電話：03-5413-8922（受付時間：月曜～金曜 9時～17時）

申込締切：2016年9月9日（金）18時まで

参加費用：2,000円/人

※ 学生及び学校関係者の方は、受付時に身分証明書をご提示いただきますと無料で受講可能です。研修受講シールが必要な場合は有料（2,000円）となります。

※ 研修受講シールの発行は規定時間を受講された方への配布が定められております。

30分以上の遅刻、途中退出の場合はシールを発行できませんので、予めご了承ください。